



MORINDA

<報道関係各位>

2018年5月30日

モリンダ ワールドワイド インク

ポータブル型AGE測定機器「TruAgeスキャナー mini」

前腕部の測定値と実年齢の強い相関を確認

第18回 日本抗加齢医学会総会で発表

モリンダ ワールドワイド インク(以下、モリンダ)【本社:米国ユタ州アメリカンフォーク、社長:ケアリー・エイシー】は、AGE 研究の世界的権威である久留米大学の山岸昌一博士(久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学講座教授)との共同研究により、AGE(終末糖化産物/Advanced Glycation End Products)のポータブル型測定器「TruAge スキャナー mini」(Diagnostics 社、オランダ)の測定値の検討を行いました。その結果、前腕部の測定値と実年齢に強い相関があることがわかり、2018年5月25日~27日に開催された第18回日本抗加齢医学会総会にて発表しました。

老化の原因物質である AGE は、ある波長の光に反応し蛍光を発する性質があり、蛍光(皮膚自家蛍光)の強さを機器で計測することで、AGE の蓄積量を定量的に評価することが可能となります。近年、前腕部の皮膚自家蛍光値(SAF:skin autofluorescence)が、血中や皮膚の蛍光性および非蛍光性の AGE 量と相関することが明らかにされてきました。これまで、SAF 測定機器は前腕部の測定用に開発されてきたため、他部位の測定は困難でしたが、今回、新たに「TruAge スキャナー mini」が開発されて他部位の測定が容易となったため、前腕部の他に手のひら、首部分での測定も行い、それらの相関について評価しました。さらに、「TruAge スキャナー mini」の性能を評価するため、既の実績のある「TruAge スキャナー」(Diagnostics 社、オランダ)との比較検討も行いました。今後は、「TruAge スキャナー mini」を用いて各部位の SAF と相関する因子を検討していく予定です。

「前腕・首・手のひらの皮膚自家蛍光値による AGEs 量の評価」研究概要

発表者: モリンダ ワールドワイド インク 勇史行、上家明美、阿部友美、
久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学講座教授 山岸昌一

被験者: 一般健常者 118 名(平均年齢 46.9±14.4 男性:23 名、女性:95 名)

調査方法: I. 「TruAge スキャナー mini」を用いた部位ごとの測定

「TruAge スキャナー mini」を用い、前腕部・首・手のひらの SAF を測定し部位ごとの相関を評価。

<結果>

- ・前腕部と首の測定値にはやや相関が認められた(相関係数 0.48)。
- ・前腕部と手のひら、手のひらと首の測定値にはほとんど相関がなかった。
⇒SAF の蓄積は皮膚部位により異なることが明らかになった。
- ・両機の前腕と「TruAge スキャナー mini」での首の SAF は年齢と相関したが(相関係数は順に 0.65, 0.61, 0.54)、手のひらは相関しなかった。

II. 「TruAge スキャナー mini」と「TruAge スキャナー」の測定値の比較分析

被験者にインフォームドコンセントを得た後、「TruAge スキャナー」で前腕部 SAF を測定し、「TruAge スキャナー mini」では、前腕部・首・手のひらの SAF を測定。いずれも 3 回ずつ測定し、平均を分析に用いた。

<結果>

- ・両機の前腕部 SAF には、かなり強い相関が認められた(相関係数 0.70)。



TruAge スキャナー mini



TruAge スキャナー

<論文>

J Int Med Res. 2018 Mar;46(3):1043-1051.

Association of advanced glycation end products, evaluated by skin autofluorescence, with lifestyle habits in a general Japanese population.

<AGE(終末糖化産物)とは>

AGEとは終末糖化産物(Advanced Glycation End Products)のこと。タンパク質が糖と結合してできる老化の原因物質。

<モリンダ ワールドワイド インクについて>

モリンダ インク(本社:米国ユタ州アメリカンフォーク、1996年創業)は、「ノニ(学名:モリンダ・シトリフォリア)」の健康への恵みを世界に初めて紹介した研究主導型企业です。世界中の人々がより健康で生き生きとした生活をおくれるよう、ノニをはじめとする有用植物を世界中から厳選し、健康・美容関連製品の研究・開発・製造を行っています。モリンダ ワールドワイド インクは、モリンダ インクの製造する製品の輸出入・販売業務を行っています。詳細は <http://morinda.com> をご覧ください。

本リリースに関する報道関係者様お問い合わせ

モリンダ PR 事務局 (担当:高柳・松葉)

TEL:03-4580-9106 FAX:03-4580-9132 MAIL:s-takayanagi@prap.co.jp